

2020年7月豪雨に伴う熊本県南部における災害調査速報  
小国町，大分県日田市周辺を含む  
(第3報)

目次

|                      |   |
|----------------------|---|
| 1. 現地調査の概要           | 2 |
| 2. 海岸の状況             | 3 |
| 2-1 宇城市              | 3 |
| 2-2 上天草市             | 4 |
| 2-3 大野川（八代海湾奥）       | 5 |
| 2-4 八代海天草上島沖         | 6 |
| 2-5 戸馳島・維和島東海岸       | 7 |
| 3. 小国町，大分県日田市周辺の斜面崩壊 | 8 |

令和2年7月豪雨によって亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

## 1. 現地調査の概要

2020年7月3日～7月4日未明の豪雨による被害発生を受け、くまもと水循環・減災研究教育センター沿岸環境部門では熊本県海岸エリア，減災型社会システム部門では小国町，大分県日田市周辺の現地調査を行った。調査内容とその日時と場所を以下に記す。

### 2-1 節と 2-2 節 宇城市と上天草市

日時：2020年7月8日～19日

場所：宇土半島南岸を中心に調査

### 2-3 節 大野川（八代海湾奥）

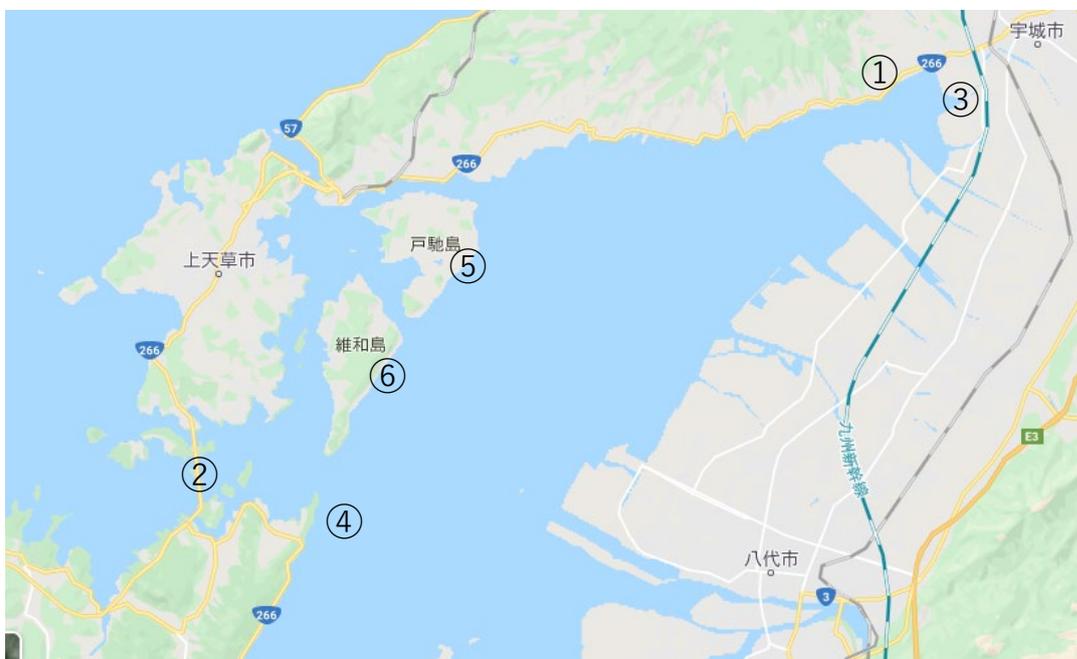
日時：2020年7月9日11時～12時，20日16時～17時

場所：大野川河口を中心に調査

### 2-4 節と 2-5 節 八代海天草上島沖と戸馳島・維和島東海岸

日時：2020年7月13日9時～12時，7月14日13時～16時

場所：八代海天草諸島沖を中心に調査



①宇城市，②上天草市，合津マリンステーション，③大野川（八代海湾奥），  
④八代海天草上島沖，⑤戸馳島，⑥維和島東海岸

3 節 小国町，大分県日田市周辺

日時：2020 年 7 月 16 日 10 時～17 時

場所：小国町，日田市周辺

## 2. 海岸の状況

### 2-1 宇城市



7月8日 宇城市不知火町亀松塩浜. 大量のゴミが漂着.



7月16日 宇城市塩浜. ゴミは、減少したが、プラスチックゴミが残存.



7月16日 宇城市塩浜. 湾債奥部には、依然として大量のゴミが漂着.



7月19日 宇城市不知火町松合. ゴミは、満潮時に岸に押し寄せするため、回収が難しい.



7月8日 宇城市不知火町塩屋浦. 大量のゴミが漂着.



7月16日 宇城市塩屋浦. ゴミは、減少.

2-2 上天草市



7月5日 合津マリンステーション（上天草市松島町）。大量のゴミが漂着。



7月16日 合津マリンステーション（上天草市）。ゴミは、ほぼ消失。



7月16日 樋合海水浴場（パールサンビーチ，上天草市）。有明海側ではあるが、ゴミが漂着していた。



### 2-3 大野川（八代海湾奥）

水害発生より5日後（7月9日）の時点では大野川（八代海湾奥）にゴミ等は漂着していなかった。11日後（7月20日）に再び調査したところ、同地点には流木や家具などのゴミが打ち上げられているのが確認された。地元の業者が流木やごみの回収を行っていたが、護岸により大型重機の河川への進入は困難であり、堤防上からクレーン車で1つ1つゴミを吊り上げている状況であった。



大野川河口（八代海：熊本県中央）2020/7/9, 12:00 ごろ



大野川河口（八代海：熊本県中央）2020/7/20, 16:30 ごろ （上の写真と同地点）



大野川河口 2020/7/20, 16:30 ごろ 畳や家具などの大型の生活ごみが散見された。

## 2-4 八代海天草上島沖

天草上島下大戸ノ岬の北端から干切漁港の辺り（球磨川支流前川河口の対岸に当たる）まで、浮遊物の帯が続いていた。大半は流木だが、椅子やプラスチックなどの人工ゴミも混じっていた。しかし、当日の12時すぎには、これらのゴミは目立たなくなっていた。また、写真は載せないが、7月14日に八代港付近の海洋浮遊ゴミの分布を確認しにいったが、目立った漂流ゴミの帯は見られなかった。

7月4日より、九州地方整備局海洋環境整備船「海輝」「海煌」及び支援台船が有明海・八代海の漂流物を回収しており、海上の漂流ゴミは急ピッチで除去されていることが実感された (<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001353546.pdf>)



天草上島下大戸ノ岬沖（八代海：熊本県中央）2020/7/13, 10:30 ごろ

## 2-5 戸馳島・維和島東海岸

天草諸島の戸馳島，維和島，天草上島下大戸ノ岬沖の自然海岸には，真新しい流木などが打ち上げられていた。



戸馳島・維和島東海岸（八代海：熊本県中央） 2020/7/14, 15:30 すぎ

### 3. 小国町，大分県日田市周辺



図1 小国町下城の杖立川右岸での崩壊。斜面上部は Aso-4 火砕流堆積物の柱状節理，斜面下部は凝灰角礫岩からなる。崩壊は Aso-4 火砕流堆積物最下部の非溶結部からのものである。崩壊堆積物の多くは斜面谷部に堆積していた崖錐堆積物と思われる。



図2 小国町下城国道 212 号付近での崩壊。斜面上部は Aso-4 火砕流堆積物の柱状節理，斜面下部は溶岩からなる。崩壊頂部は確認できていないが，流下した巨礫は Aso-4 火砕流堆積物の強溶結である。



図 3 小国町下城国道 212 号付近での崩壊. Aso-4 火砕流堆積物の非溶結部～弱溶結部が崩壊している.

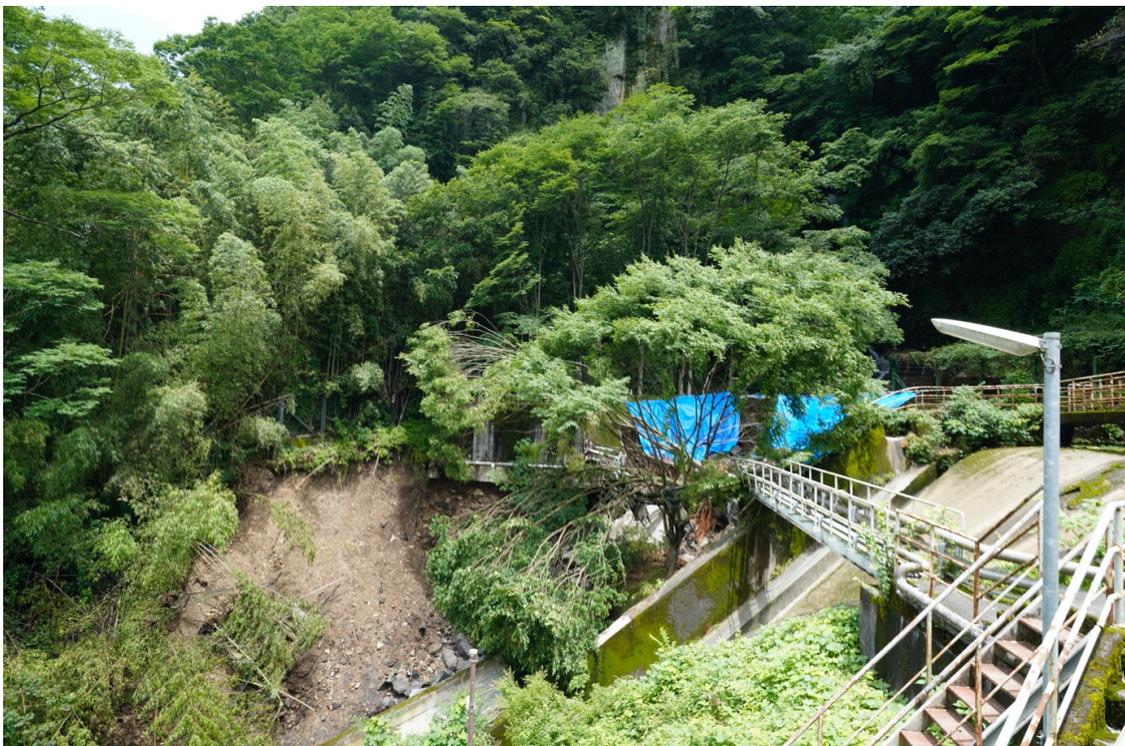


図 4 小国町下城の九州電力杖立発電所付近での崩壊.



図 5 家屋の中に崩壊堆積物が流入する。礫は杖立層と思われる凝灰質シルト，溶結した Aso-4 火砕流堆積物，溶岩からなる。



図 6 道路を越えて流下した崩壊堆積物。7月8日の状況（写真は地域の方からの提供による）



図 7 大分県日田市中津江村栃野での崩壊



図8 図7の崩壊部拡大。風化した鯛生層群の溶岩，凝灰角礫岩が露出している。表層部の崩壊に留まっている。



図9 図7右側の崩壊。崩壊面に向かって右側に鯛生層群が露出，崩壊面左に厚く堆積した崖錐堆積物が残る。今回の崩壊は崖錐堆積物がおもに崩落したと考えられる。



図10 崩土は土石流となり家々を破壊し，津江老人福祉センターなどに流入している。



図11 土石流堆積物の流下状況



図 12 小国町向鶴での崩壊. 斜面上部は非溶結の Aso-4 火砕流堆積物, 中部は柱状節理を呈し強溶結, 下部は溶結した火砕流堆積物. 崩壊は上部の非溶結部で発生している.



図 13 図 12 の下部. 斜面下部の溶結した火砕流堆積物の表面はなだらかな U 字の浸食面となっており, それを覆う表土が樹木と共に滑り落ちている.



図 14 図 12 の下部. 崩壊土砂は家屋寸前で停止している.



図15 小国町黒淵で道路によってダムアップした土石流堆積物



図16 図15の下方へ土石流は道路を破壊し流下する。



図17 小国町宮原国道212号での斜面崩壊。Aso-4火砕流堆積物の風化部とテフラ層が崩落する。



図18 小国町宮原での崩壊。崩壊土砂により県道178号上に家屋が押し出されている。

お問い合わせ先

くまもと水循環・減災研究教育センター 減災型社会システム部門

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号

熊本大学黒髪南地区工学部一号館4階A426

TEL: 096-342-3489 E-mail: gensai2@kumamoto-u.ac.jp